

# 地域を担う人材育成のための キャリアプランニング推進事業

令和6年度予算額（案） 8百万円  
（前年度予算額） 8百万円



文部科学省

## 背景・課題

- 地元企業等と連携した職場体験・インターンシップは、**児童生徒の勤労観・職業観を形成する上で欠かせない体験活動**であるとともに、児童生徒がより**地元企業への愛着や理解を深められる機会**としても重要である。
- 一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、**職場体験・インターンシップの実施状況が大きく落ち込んでおり、その回復が喫緊の課題**となっている。

## 事業内容

「キャリアプランニングスーパーバイザー（※）」を教育委員会等に配置し、**キャリア教育の推進等を通じ、地元**に就職し**地域を担う人材の育成**を図る。

※ 元民間企業の人事担当者、キャリアコンサルタント、退職校長等の学校関係者等を想定（令和4年度実績：配置人数21人）

### 【キャリアプランニングスーパーバイザーの主な業務】

- ・ 地元への理解や愛着を深めるキャリア教育の推進
- ・ 職場体験・インターンシップの受け入れ先開拓
- ・ 学校と企業等とのマッチング
- ・ 教職員等への支援・相談・情報提供
- ・ 生徒へのキャリアカウンセリングや就労支援
- ・ 中退者や高校卒業後早期離職した者等への就労支援
- ・ 高校や地域若者サポートステーション等との連携

対象校種	小学校、中学校、高等学校等	実施主体	都道府県、市区町村
------	---------------	------	-----------

補助割合	補助率（国：1/3 県市：2/3）	補助対象経費	諸謝金、旅費等
------	-------------------	--------	---------

（開始年度：平成27年度）

### ◆デジタル田園都市国家構想総合戦略（R4.12.23閣議決定）

『児童生徒がより地元企業への愛着や理解を深められるよう、地元企業等と連携した職場体験やインターンシップを促進する等、小中高等学校を通じたキャリア教育を推進する。』

### ◆経済財政運営と改革の基本方針2023（R5.6.16閣議決定）

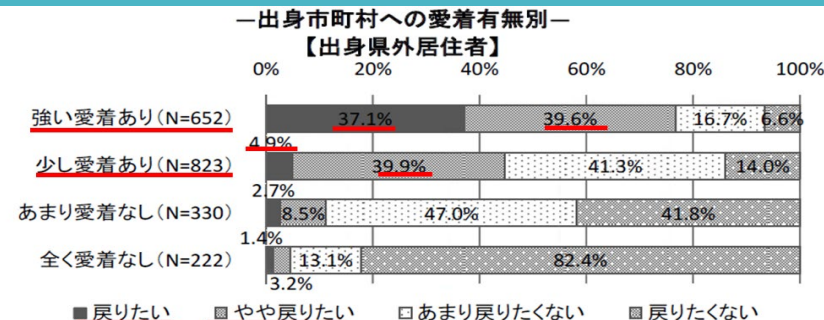
『産業界と連携したキャリア教育・職業教育の推進（略）を含め、新しい時代の学びの実現に向けた環境を整備しつつ（略）』

### （参考）職場体験・インターンシップを実施している学校の割合

	H30	R1	R2	R3
公立中学校	97.7%	97.9%		28.5%
公立高等学校 （全日制+定時制）	87.6%	85.0%		52.9%

※「職場体験・インターンシップ実施状況等調査」（国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター）を基に作成

### （参考）出身市町村へのUターン希望状況



※「地方における雇用創出・人材還流の可能性を探る」（独立行政法人労働政策研究・研修機構）をもとに作成

（担当：初等中等教育局児童生徒課）